



## 1. 12月4日(日)～10日(土)は人権週間です。

12月10日は、世界人権宣言が採択された日です。日本においては、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言を採択されたことを記念して、1949年(昭和24年)から毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から同月10日まで)を人権週間と定めています。

枚方市では、差別せず、一人ひとりを大切にし合い、共に生きる社会の実現をめざし、人権についてさまざまな角度から考える機会として、関係団体と協力したイベントが実施される予定です。その一つとして、令和4年(2022年)12月8日(木)枚方市総合文化芸術センター 関西医大 小ホールを会場として、サヘル・ローズさんによる「世界で今何が起きているのか」～平和へのささやかな提案～をテーマに講演会が行われます。サヘル・ローズさんはイラン出身で、8歳で義母フローラ・ジャスミンとともに来日し、高校生から芸能活動を始められました。国際人権団体 NGO の「すべての子どもに家庭を」の活動では、親善大使を務められました。個人的にも支援活動を続け、公私にわたる福祉活動が評価され、2020年にはアメリカで人権活動家賞も受賞されています。

## 2. 2学期が今月で終了します。

実りの多かった2学期が今月で終了します。4月に入学した1年生もすっかり中学校生活に慣れ、学校全体で取り組む学校行事での上級生の姿を見ながら、中学生が行動すべき姿を学んでくれたと思います。また、2学期は、生徒会活動、部活動など学校生活で中心となって活動してきた3年生から1、2年生へ、その役割が引き継がれていく時でもありました。3年生は下級生にこれまでのより良い学校を築こうとしてきた活動を引き継いでいく時であり、2年生は、自分たちがこれまで3年生の姿から学んできたことを受け止め、これから自分たちが引き継ぐ決意を表明する時でもありました。そして、3年生は、中学校を卒業後に進む自分の進路の希望先を決め、自分の力を発揮するために全力で学習に励んでいます。これまで以上に一人ひとりが自分と向き合っていくこととなります。その時、周りには、家族、仲間、先生がいることを支えに、自分の力を最大限発揮して欲しいと思います。

## 3. 作文コンテストや探究的な学習の取組を終えて

本校ブログにアップしておりますが、1年生の子どもたちが、「社会を明るくする運動作文コンテスト」や「中学生調べ学習コンクール」に取り組みました。これらの取組により、子どもたちは、既習の国語の知識や人権感覚、道徳的価値を総合的に活用して、「自分の考えや思いを相手にわかりやすく伝える力」や、自分で課題を設定し、その課題について、本や新聞、インターネットを活用して「必要な情報を取り出し、それらを整理・分析し、自分の考えをまとめる力」を身につけることができました。

これからの子どもたちは、めまぐるしく変化する予測困難な時代を生き抜くこととなります。正解のない課題に直面し、不安を抱えるかも知れません。そんな時こそ、この取組により身につけた「わかりやすく相手に伝える力」、「必要な情報を取り出し、それらを整理・分析する力」、「自分の考えをまとめる力」などを発揮し、一人で考えるのではなく、みんなで思い悩み、みんなが納得できる「解」を導いていって欲しいと思います。